

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		E 指定管理者事業	
事務事業名	さかい利晶の杜管理運営事業		事業番号	008-002	
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出	
		有	取組の方向性	①さかい利晶の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出				
		寄与するKPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
2	関連計画	堺観光戦略						
3	事業開始年度	平成 27 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市立歴史文化にぎわいプラザ条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市への来訪者及び市民			対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	千利休、与謝野晶子をテーマとする文化施設や堺観光の窓口としての観光案内施設、交通ターミナル機能などを有した文化観光拠点を形成する。これらの施設を中核として、市域内の集客資源等を結ぶ堺観光ネットワークを構築し、市内周遊への誘導を図ることで、都市魅力の向上及びまちのにぎわいの創出を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> 堺の歴史文化や先人の紹介、観光情報を提供する観光案内展示室を運営する。 中世に国際交易都市として繁栄した堺のまちと千利休が大成した茶の湯文化を紹介し、気軽に茶の湯を体験できる「千利休茶の湯館」、「茶の湯体験施設」を運営する。 与謝野晶子の生涯や多彩な業績を顕彰する「与謝野晶子記念館」を運営する。 梅の花、スターバックスによる来訪者サービス施設と連携し、集客を図る。 				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	指定管理者 SAKAI 縁プロジェクト				
10	公民連携・協働事業	民間事業者による来訪者サービス施設と連携した集客				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標	点検年度	
	さかい利晶の杜 (堺市立歴史文化にぎわいプラザ) 年間有料来館者数	人	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
			目標値	90,000	93,000	98,000	100,000	
			実績値	23,188	22,891			
達成率	26%	25%						
	当該指標を選定した理由	施設の利用実態の把握、収益性の検討に有用な指標であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書で定めている目標設定。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標			
	広報媒体への掲載件数	件	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	200	210	220		
			実績値	197	152			
達成率	99%	72%						
	当該指標を選定した理由	施設及び実施事業の認知度向上の測定に適した指標であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書で定めている目標設定。						

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	さかい利品の杜管理運営事業	事業番号	008-002
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）			
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	215,403	218,487	217,040	219,202	218,466
13 財源内訳	国支出金				0
	府支出金				0
	市債				0
	その他 ()			17,303	18,805
	受益者負担金(使用料、手数料等)				0
一般財源	215,403	218,487	217,040	201,899	199,661
14 人件費 (b)	8,140	8,630	10,340	10,340	10,340
15 年間経費(c)=(a)+(b)	223,543	227,117	227,380	229,542	228,806

事業費の内訳		（単位：千円）							
項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源		
								事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	歴史文化にぎわいプラザ指定管理料	R3 決算	216,000	198,697	消耗品費(枠)	R3 決算	24	24	
		R4 予算	216,000	198,695		R4 予算	10	10	
	歴史文化にぎわいプラザ指定管理料(高齢者健康増進パッケージ)	R3 決算	0	0	普通旅費(枠)	R3 決算	1	1	
		R4 予算	1,500	0		R4 予算	6	6	
	施設等修繕料(枠)	R3 決算	2,893	2,893	印刷製本費(枠)	R3 決算	0	0	
		R4 予算	0	0		R4 予算	0	0	
	千利休屋敷跡植栽等管理業務	R3 決算	267	267	通信運搬費	R3 決算	0	0	
		R4 予算	900	900		R4 予算	0	0	
	千利休屋敷跡除草・清掃業務	R3 決算	17	17		R3 決算			
		R4 予算	50	50		R4 予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費				
	区分	単位	令和2年度	令和3年度
17	① さかい利品の杜(堺市立歴史文化にぎわいプラザ)年間有料来館者数	人	23,188	22,891
	② 上記①にかかる年間経費	千円	227,117	231,713
	③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	9,795	10,122
備考(算出についての説明等)				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	<p>新型コロナウイルスの影響により堺への訪問者数が大幅に減少したことに加え、感染拡大防止のための臨時休館で来館者数が減少したことにより、費用対効果についても令和2年度より低下した。</p> <p>なお、利用料金収入については、「タイムトリップ堺」VRの運営開始及び茶の湯体験事業の再開により令和2年度の15,478千円から令和3年度の20,071千円に増加しており、引き続き指定管理者と協議しながら、来館者数の増加及び利用料金収入の増加を図る。</p>
KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)	
19	<p>4月25日から6月20日まで及び8月23日から9月30日までの間の計96日間について、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い臨時休館していたが、開館後は、感染防止対策を徹底しつつ、8月から企画展(延べ13,719人/157日間)、12月5日にSAKAIマルシェ(3,289人)、3月6日に堺W-1グランプリ(1,686人)の開催などの集客力の高い事業を実施し、近距離圏内からの誘客に寄与したといえる。</p> <p>1月には、令和2年3月より休止していた「立礼呈茶」、「お点前体験」を感染防止対策を徹底したうえで再開した。ホームページやSNS、旅行事業者への営業等により再開情報を広く発信し、利用者数の増加に取り組み、茶の湯文化の振興、都市魅力の向上に寄与した。</p>